


銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



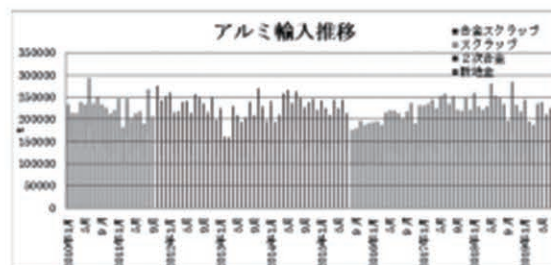
8月のアルミ概況および9月の見通し (3)

輸入

輸入は新地金が前年比-12.4%の11万5,845 t、二次合金が-6.5%の10万9,521 t、スクラップが-66.6%の508 t、合金スクラップは-8%の3,445 t。

輸入	5月	6月	7月
新地金	13万8175 t	10万9809 t	11万5845 t
前年比	-15.1%	-30.8%	-12.4%
二次合金	10万473 t	10万1760 t	10万9521 t
前年比	-14.4%	+7.8%	-6.5%
スクラップ	451 t	484 t	508 t
前年比	-57.7%	-56.1%	-66.6%
合金スクラップ	3446 t	2549 t	3445 t
前年比	-33%	-22%	-8%

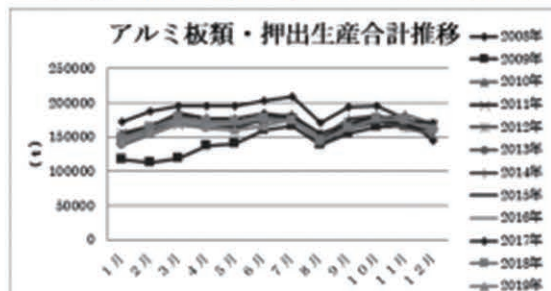
輸入推移



出典 財務省 貿易統計

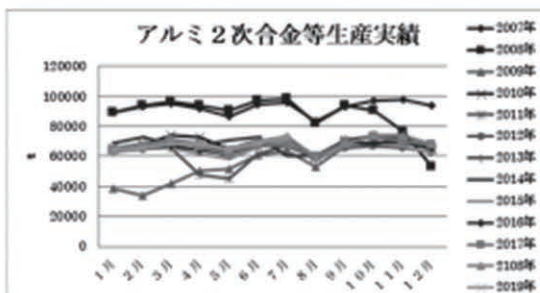
■前月の国内指標

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によると、板類・押出生産合計は前年比-0.6%、17万5,764 t。



出典 日本アルミニウム協会

日本アルミニウム合金協会発表のアルミニウム二次合金、同合金地金等生産実績は前年比-1.1%の7万2,422 tであった。



出典 日本アルミニウム合金協会

■国内概況まとめ

【自動車】

日本自動車工業会によると6月の自動車生産台数は前年比-1.5%の81万188台であった。輸出(6月)は44万5,714台で前年同月比+17.2%。

【販売】

日本自動車販売協会連合会によると7月の自動車販売台数(軽除く)は前年比+4%の24万2,718台。

内訳は、乗用車+0.8%、貨物+23.4%、バス+32.6%。

【住宅着工戸数】

令和元年7月の住宅着工戸数は7万9,232戸で、前年同月比で4.1%減となった。また、季節調整済年率換算値では91.0万戸(前月比1.3%減)となった。

住宅着工の動向については、前年同月比で先月の増加から再びの減少となっており、利用関係別にみると、前年同月比で持家及び分譲住宅は増、貸家は減となった。

引き続き、今後の動向をしっかりと注視していく必要がある。

【次号へ続く】

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667



インドネシア: Asiamet Resources社、
中国NFCと覚書締結

2019年9月7日付地元メディアによると、豪Asiamet Resources社は、同社100%所有の中部Kalimantan州・BKM (Beruang Kanan Main Zone) 銅プロジェクトのEPC管理サービス及びバリューエンジニアリングについて、中国NFC (有色金属建設股份有限公司)

と覚書を締結したことを明らかにした。NFCはインドネシアにおいて51%出資のPT Dairi Prima Mineralにおける亜鉛鉛山開発にも取り組んでおり、中国及びインドネシアでの調達戦略を連携させることによる資本コストの削減が期待されている。Asiamet社側も、NFCによるEPC管理サービス及びバリューエンジニアリングを含むプロジェクト管理を通して、さらにBKM銅プロジェクトの価値が高まるであろうと期待している。